

2022年1月20日

和歌山市長  
尾花 正啓 様



日本共産党和歌山市議会議員

森下 佐知子  
姫田 高宏  
南 畑 幸代  
中 村 朝人  
坂口 多美子  
井 本 有一

### 新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急申し入れ（第9次）

昨年から世界的に深刻な感染拡大を引き起こしてきた新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」の感染が、日本においても年頭早々より急拡大しています。

本市においても、1月5日までゼロだった感染者数が、わずか2週間で100人を超えました。こういったなか、陽性と診断された市民から、「保健所から連絡がなく自宅でどうしたらいいのかわからず困っている」と相談がありました。保健所に『発生届』が届いていないことも発覚し、陽性者とその家族は実質2日間自宅で放置された状態となりました。

有症者を決して自宅に置き去りにしてはなりません。いま、必要なことは、これまで行ってきた対策の評価・検証をしっかりと行い、科学的な根拠に基づいた効果的な対策を急ぎ打ち出していくことです。新型コロナウイルスから市民の命を守る立場で以下の緊急対策を直ちに行っていただくよう申し入れます。

#### 記

- 1, 新型コロナウイルス感染症の相談窓口へ専門家を増員するなど体制を強化するとともに、対応時間の延長、電話番号などの情報を市民へ周知徹底されたい。
- 2, 各医療機関へコロナ陽性者の『発生届』を保健所に速やかに届けるよう改めて周知徹底されたい。
- 3, 有症者は自宅療養とせず、入院か療養施設に入れるように手立てを講じられたい。
- 4, やむなく自宅療養となった有症者へ医療を提供するために、地域の医療機関との連携と体制強化をはかれたい。
- 5, 発熱者外来などコロナ対応病院・クリニックの体制確保のために、補助金の復活、診療報酬の引き上げなど医療機関への支援を国へ求められたい。
- 6, 保健所体制の拡充を早急に行うとともに、緊急時の対応を見据えて恒常的な職員増に取組みられたい。

以上